

< 様式 10 > 総合農業技術センター機関評価表

総合農業技術センター機関評価委員会

評価項目	評価点	指摘事項
1 組織管理	4 / 5	職員数、とくに研究員の人員が激減する大変厳しい状況のなかで研究を遂行していることは評価できる。しかし、研究体制を維持するには、これ以上の人員削減は不可能であろう。
2 事業内容及び予算配分	5 / 5	行政部局や生産者団体、市町村等からの要請を受けて課題化し要望の高い課題を重点的に実施していること、試験研究費の確保、配分に努力されていることは高く評価できる。
3 施設の整備状況	4 / 5	各施設、機械等が適正に保守・管理され、多くの研究の遂行に効率的に利用されているが、極めて長期間使用され老朽化が進んだものが多く、順次更新が必要と考えられる。
4 研究事業の成果	5 / 5	「やまなしブランド」の開発、品質安定・増収・低コスト生産技術の開発等、研究推進構想に沿った実用的な成果が着実に得られており、高く評価できる。
5 普及啓発活動	4 / 5	学会発表数、成果発表会の参加者数など増加傾向にあり、よく対応していると思われるが、県下全体の農家に必ずしも浸透していない部分もあり、さらに普及啓発活動が必要である。
総合評価	4 / 5	限られた人員、予算など、厳しい状況のなかで、県内各方面からの要望に応え、研究推進構想に沿った実用的な成果が着実に得られており、高く評価できるが、研究成果の普及・フォローアップをさらに充実させてほしい。

「注」 評価点の目安

評価	良好	やや良好	普通	やや不十分	不十分
点数	5	4	3	2	1

試験研究機関の処置

限られた人員、予算の中で、要請に応えられるよう引き続き緊急性や重要性の高い課題を中心に重点的に取り組んでいく。成果の普及啓発については、普及組織とも連携し、現地実証などを通して、成果が現場の農家に普及するよう努力する。

